

令和7年度 環境省における優良事業改善事例の取組状況について

1. 優良事例として選定した行政事業レビューシート

	事業名	事業の内容	改善点の概要	選定理由
1	断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業（経済産業省・国土交通省連携事業）	既存住宅の住居所有者等が実施する窓の断熱改修について当該経費の一部を補助し、既存住宅の早期の省エネ化を図ることで、エネルギー費用負担の軽減及び住まいの快適性の向上、CO2排出量削減、「ウェルビーイング／高い生活の質」の実現に貢献するとともに、先進的な断熱窓の導入加速により価格低減を促進することで、関連産業の競争力強化・経済成長の実現を図る。	長期アウトカムの見直し、また、それに伴う短期アウトカム・中期アウトカムを見直すことで、事業目的との整合性が明確になった。	最終アウトカム指標に「CO2削減」のほか「断熱窓の市場規模拡大」を設定することで、本事業の目的が明確化された点を評価。
2	PFAS対策推進費	・「PFASに関する今後の対応の方向性」を踏まえ、PFASの有害性やその定量的な把握手法、有効な対策技術等に関する研究・調査を推進する。 ・ばく露評価を実施するために必要な実測（モニタリング）を含む各種調査および分析法の開発を行う。	アウトプット・アウトカムの記載を見直し、長期アウトカムの目標値を設定するとともに、後続アウトカムへのつながりの記述を分かりやすくしたことで、アウトカムへのつながりが明確になった。また、目標年度における効果測定に関する評価も新たに記載した。	PFAS対策の推進について、アウトプット・アウトカム等が適切に設定されたことで、事業目的が明確になった点を評価。

2. 優良事例の選定プロセス

環境省内に設置したタスクフォースで、各部局から選出された優良事例候補の評価を行うなどして選定した。

3. 優良事例の横展開の方法

タスクフォースで評価した内容をタスクフォース構成員で共有。加えて、大臣官房総合政策課企画評価・政策プロモーション室で全行政事業レビューシートを確認し、関係部局のタスクフォース構成員にフィードバック。これらを踏まえて、タスクフォース構成員が中心となり、各部局において行政事業レビューシートの品質の向上に取り組んだ。